

【開催延期】

シンポジウム「2000年有珠山噴火から20年」について

本年2月18日（火）にお送りしました別紙リリースについて、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、本年3月21日（土）に予定していた標記シンポジウムの開催を延期することとしましたので、お知らせします。

なお、延期後の開催時期は未定のため、開催日時が決定次第、改めてご案内します。

お問い合わせ先

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 地震火山地域防災情報支援室

T E L 011-706-3591（受付時間：平日10：00～16：30）

メール isv-web@ml.hokudai.ac.jp U R L <http://www.sci.hokudai.ac.jp/isv/>

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp



下記のとおりお知らせしますので、[参加募集の案内/当日取材]をお願い申し上げます。

シンポジウム「2000年有珠山噴火から20年」を開催

【概要】

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センターでは、2019年度シンポジウム「2000年有珠山噴火から20年～経験を未来に生かす～」を開催します。

【趣旨】

噴火を繰り返す有珠山をテーマに、最近の噴火から20年を経てわかったことやこれからの展望について、最新の研究成果も含めてわかりやすく説明するとともに、皆様からの質問にもできる限りお答えします。

【日 程】 2020年3月21日(土) 13:30~16:30 (開場・受付 13:00)

【場 所】 北海道大学学術交流会館小講堂 (札幌市北区北8条西5丁目)
JR札幌駅北口より徒歩7分

【主 催】 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター

【対 象】 一般市民

【募集人数】 200名

【参加費】 無料

【言語】 日本語

【プログラム】 13:30~14:00 「有珠山2000年噴火観測を振り返る」

高橋浩晃 (北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長 教授)

14:00~14:30 「有珠火山の噴火史とマグマ変遷：最新の研究成果からの知見」

中川光弘 (北海道大学大学院理学研究院地球惑星科学部門地球惑星システム科学分野 教授)

14:30~15:00 休 憩

15:00~15:30 「世界で認められた洞爺湖有珠山ジオパークの価値」

横山 光 (北翔大学教育文化学部教育学科 准教授)

15:30~16:00 「次の有珠山噴火に向けた北海道大学の取り組み」

青山 裕 (北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 准教授)

16:00~16:15 質疑応答

※このほか、地震・津波・火山に関する同センターの研究をポスターで紹介します。

【申込方法】 当日、直接会場にお越しください。事前申込不要。

お問い合わせ先

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 地震火山地域防災情報支援室

T E L 011-706-3591 (受付時間：平日 10：00～16：30)

メール isv-web@ml.hokudai.ac.jp U R L <http://www.sci.hokudai.ac.jp/isv/>

配信元

北海道大学総務企画部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp